

民間医療機関の「2025年における対応方針」に係る説明資料について  
 (グループ3：徳島市の「慢性期機能のみ」を有する民間医療機関等)

<b>徳島市の「慢性期機能のみ」を有する病院等</b>		ページ
①	医療法人リバーサイド リバーサイドのぞみ病院 . . . . .	1
②	医療法人福田整形外科病院 福田整形外科病院 . . . . .	2
③	医療法人住友内科病院 医療法人住友内科病院 . . . . .	3
④	医療法人悠成会 たおか内科病院 . . . . .	4
⑤	医療法人若草会 松村病院 . . . . .	5
⑥	医療法人中瀬病院 中瀬病院 . . . . .	6
⑦	医療法人燈来会 大久保病院 . . . . .	7
⑧	医療法人眉山病院 眉山病院 . . . . .	8
⑨	医療法人敬老会 森岡病院 . . . . .	9
⑩	医療法人すこやか 林病院 . . . . .	10
⑪	医療法人あさがお会 保岡クリニック論田病院 . . . . .	11
⑫	医療法人成美会 鈴江病院 . . . . .	12
⑬	医療法人三輝会 稲山病院 . . . . .	13
⑭	医療法人ゆうあい会 愛日病院 . . . . .	14
⑮	医療法人善成会 善成病院 . . . . .	15
⑯	医療法人仁寿会 東洋病院 . . . . .	16
<b>徳島市の「慢性期機能のみ」を有する有床診療所等</b>		
⑰	医療法人正徳会 稲山外科内科 . . . . .	17
⑱	医療法人はやし会 林内科 . . . . .	18
⑲	医療法人吉田外科医院 吉田外科医院 . . . . .	19
⑳	医療法人康仁会 松村内科胃腸科 . . . . .	20
㉑	盛眼科医院 . . . . .	21
㉒	医療法人小浜内科 徳島クリニック . . . . .	22
㉓	医療法人領家内科眼科 領家内科眼科 . . . . .	23

## 病院の機能・役割と今後について

病院名	リバーサイドのぞみ病院			
所在地	徳島市中徳島町二丁目97-1			
開設者	佐々木 奉文			
許可病床数(床)	一般	医療療養	介護療養	合計
		40床		40床
(うち非稼働病床)	( )	( )	( )	( )
主な診療科目	1	2	3	4
	循環器科	消化器科	呼吸器科	神経内科
病床機能(床)	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
現状				40床
2025年				40床
主な病院機能	慢性期 維持期			
がん				
脳卒中				
心血管疾患				
糖尿病				
精神心療内科				
小児				
在宅	在宅療養支援病院 在宅療養後方支援病院			
自施設の現状	在宅療養中の高齢者が体調を崩した時に、必要に応じてスムーズに入院ができるように、体制整備を図っている。			
自施設の課題	地域医療を支える役割を担う、医療、福祉、介護予防、生活支援を一体的に提供する体制。地区医師会等との連携をより一層強化し、地域の病院との役割分担を担う。			
地域において今後担う役割	医療福祉介護予防生活支援を一体的に提供する。 地域密着促進、高齢者等幅広いニーズへの対応、予防検診の強化、在宅支援機能の強化。			
今後の展望	医療療養病床として、幅広いニーズに対応していく。 慢性期の急性増悪にも対応していく。			

## 病院の機能・役割と今後について

病院名	福田整形外科病院			
所在地	徳島市南内町1丁目34番地			
開設者	医療法人			
許可病床数(床)  (うち非稼働病床)	一般	医療療養	介護療養	合計
		32床		32床
	( )	( )	( )	( )
主な診療科目	1	2	3	4
	整形外科	リハビリテーション科	麻酔科	
病床機能(床)  現状  2025年	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
				32床
				32床
主な病院機能				
リハビリテーション	術後リハビリ・維持期リハビリ・運動器リハビリ			
介護医療院	介護を必要とする長期入院が必要な方を担う			
自施設の現状	療養病床と介護医療院を併設し、慢性期・維持期の医療・介護を提供している。			
自施設の課題	地域の病院・診療所と連携を強化し、当施設の役割を担う。			
地域において今後担う役割	1)慢性期の医療・リハビリテーション・介護を強化し慢性期・維持期・介護に対する役割を担う。 2)整形外科疾患に対して保存療法を中心に行う。小手術を行っている。			
今後の展望	令和4年に介護療養病床より介護医療院へ28床転換済。 地域のニーズによって対応できるようにする。			

## 病院の機能・役割と今後について

病院名	住友内科病院			
所在地	徳島県徳島市安宅2丁目3-5			
開設者	上田由佳			
許可病床数(床)	一般	医療療養	介護療養	合計
		32床		32床
(うち非稼働病床)	( )	( )	( )	( )
主な診療科目	1	2	3	4
	腎臓内科(人工透析)	循環器内科	消化器内科	糖尿病内科
病床機能(床)	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
現状				32床
2025年				32床
主な病院機能				
心血管疾患	回復期、維持期の心大血管リハビリテーション(気管切開などの重症患者にも対応)			
がん	禁煙外来による予防、上部下部消化管検査によるがん検診および内視鏡治療、麻薬による緩和治療			
糖尿病	糖尿病教育入院、インスリンポンプの取り扱い			
透析	外来・入院による維持透析(血液透析・腹膜透析)			
脳卒中	回復期、維持期の脳血管疾患等リハビリテーション			
在宅	在宅復帰機能強化加算取得			
自施設の現状	<p>○長期療養の必要な透析患者(COVID-19感染者含む)の入院の受け入れをしている。</p> <p>○急性期病院(回復期病床からも含む)から重症心不全(気管切開含む)、脳卒中、骨折後など長期リハビリが必要となる患者さんを受け入れ、多種職で在宅復帰までサポートしている。</p>			
自施設の課題	<p>○他病院や在宅療養中の高齢者の受け入れをさらにスムーズにする体制を構築していく。</p> <p>○末期心不全、末期がん、透析、長期入院が必要な患者などに対する地域連携を強化し、在宅での看取りにも参入する。</p>			
地域において今後担う役割	<p>○住み慣れた地域で最後まで過ごせるように、介護・福祉施設とともに地域医療連携の推進に取り組み、在宅復帰を強化する。</p> <p>○地域における予防検診を強化してがん、心疾患、糖尿病などの早期発見につとめる。</p>			
今後の展望	現在の医療療養病床32床を維持してさらに地域のニーズに対応したい。			

## 病院の機能・役割と今後について

病院名	たおか内科病院			
所在地	徳島県徳島市城東町			
開設者	田岡 忠弘			
許可病床数(床)	一般	医療療養	介護療養	合計
		30床		30床
(うち非稼働病床)	( )	( )	( )	( )
主な診療科目	1	2	3	4
	内科	リハビリテーション科		
病床機能(床)	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
現状				30床
2025年				30床
主な病院機能				
脳卒中				
心血管疾患				
糖尿病				
精神疾患				
自施設の現状	在宅療養中の高齢者が体調を崩したときに必要に応じてスムーズに入院ができるように、体制整備を図っている。			
自施設の課題	地区医師会等との連携をより一層強化し、地域の病院、診療所との役割分担を担う。			
地域において今後担う役割	地域密着促進、高齢者等幅広いニーズへの対応、予防検診の強化など。			
今後の展望	現サービスの維持。			

## 病院の機能・役割と今後について

病院名	医療法人若草会 松村病院			
所在地	徳島県徳島市川内町鶴島162番地			
開設者	理事長 松村英夫			
許可病床数(床)	一般	医療療養	介護療養	合計
		56床		56床
(うち非稼働病床)	( )	( )	( )	( )
主な診療科目	1	2	3	4
	内科	整形外科	リハビリテーション科	外科
病床機能(床)	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
現状				56床
2025年				56床
主な病院機能				
在宅	在宅療養支援病院3			
自施設の現状	療養慢性期機能を担う病院として医療を提供。 入院患者の在宅復帰に尽力。 在宅療養中の高齢者が体調を崩したときに、必要に応じてスムーズに入院ができるように体制整備を図ってる。			
自施設の課題	地域医療を支える役割を担うとともに、医療・介護・福祉・予防・生活支援を一体的に提供する地域包括ケアシステムの実現に向け体制を強化する。			
地域において今後担う役割	医師会、他の病院・診療所、介護施設等との連携をより一層強化することを図る。 患者の幅広いニーズへの対応、在宅療養支援病院としての機能強化。			
今後の展望	多様化する地域医療ニーズの変化に対応していく。			

## 病院の機能・役割と今後について

病院名	中瀬病院			
所在地	徳島県徳島市応神町古川字戎子野97-1			
開設者	小島 聖			
許可病床数(床)	一般	医療療養	介護療養	合計
		45床		45床
(うち非稼働病床)	( )	( )	( )	( )
主な診療科目	1	2	3	4
	内科	外科	整形外科	小児科
病床機能(床)	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
現状				45床
2025年				45床
主な病院機能				
がん	がんターミナルケアを担う病院			
脳卒中	回復期及び慢性期のリハビリテーションを担う病院			
心血管疾患	急性期及び慢性期の治療・リハビリテーションを担う病院			
糖尿病	急性期及び慢性期の治療を担う病院			
感染症	肺炎・腎盂腎炎などの感染症治療を担う病院			
救急	かかりつけ患者様の救急対応を担う病院			
小児科				
在宅				
自施設の現状	在宅療養中の高齢者が体調を崩した時に必要に応じてスムーズに入院ができるよう体制整備を図っている。			
自施設の課題	地区医師会等との連携をより一層強化し地域の病院・診療所との役割分担を担う。			
地域において今後担う役割	医療・福祉・介護・生活支援を一体的に提供する地域包括ケアシステムの構築に向け、当院が率先して地域医療連携の推進に取り組み、介護福祉等との連携を図る。			
今後の展望	現在の慢性期病床を継続する。			

## 病院の機能・役割と今後について

病院名	大久保病院			
所在地	徳島市大道2丁目30番地			
開設者	医療法人 燈来会 理事長 大久保明彦			
許可病床数(床)	一般	医療療養	介護療養	合計
		105床		105床
(うち非稼働病床)	( )	( )	( )	( )
主な診療科目	1	2	3	4
	内科			
病床機能(床)	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
現状				105床
2025年				105床
主な病院機能				
がん	終末期を担う病院			
脳卒中				
心血管疾患				
糖尿病	慢性期を担う病院			
精神疾患				
在宅	在宅療養支援病院			
自施設の現状	○亜急性期から慢性期にかけてを担う病院として医療を提供。			
自施設の課題	○地区医師会等との連携により一層の地域医療体制を強化し、役割分担の一端を担う。			
地域において今後担う役割	○地域に密着した医療提供をする役割は変わらず、都市部ほど高齢化が進んでいる状況を見据え、そこを見捨てることのない地域貢献をする。			
今後の展望	ゴールドプラン等、ミスリードした国の施策の例もあるので、場当たりの動きをしないよう心掛けたいが、新型コロナ対応も然り、次の感染症は？等と考えると決して明るくはない。ただ、必要とされる慢性期医療はこの先極端に需要がなくなるとは思えないので、誇りを持って慢性期医療を担っていきたい。			



## 病院の機能・役割と今後について

病院名	眉山病院			
所在地	徳島市西二軒屋町2-39-2			
開設者	理事長 阿部光仁			
許可病床数(床)	一般	医療療養	介護療養	合計
		47床		47床
(うち非稼働病床)	( )	( )	( )	( )
主な診療科目	1	2	3	4
	内科	リハビリテーション		
病床機能(床)	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
現状				47床
2025年				47床
主な病院機能	急性期疾病治療後の慢性期・維持期の患者様を受け入れています。			
	医療必要度の高い患者が多く、看取りまでさせて頂いています。			
自施設の現状	入院患者は主に65歳以上の医療必要度の高い患者であり、脳血管障害、骨折術後、認知症患者の受入を行っています。			
自施設の課題	医療必要度の高い患者の確保です。そのためには急性期・亜急性期の病院や福祉施設から選ばれる病院でありたいと思います。			
地域において今後担う役割	以前は入院主体の典型的な慢性期病院でしたが、リハビリテーションに力を入れ、通所リハビリテーション施設も開設し、地域の方々がリハビリを通じて出来る限り健康でいられるようにお手伝いをしていきます。今後は在宅医療や予防医療に力を入れながら、地域にもっと貢献できる病院になりたいと考えています。			
今後の展望	令和4年4月に45床を介護医療院に転換したので、今後の病床転換の予定はありません。			



## 病院の機能・役割と今後について

病院名	林病院			
所在地	徳島県徳島市大原町千代ヶ丸山30番地20			
開設者	理事長 林健司			
許可病床数(床)	一般	医療療養	介護療養	合計
		80床		80床
(うち非稼働病床)	( )	( )	( )	( )
主な診療科目	1	2	3	4
	内科	整形外科	リハビリテーション科	
病床機能(床)	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
現状				80床
2025年				80床
主な病院機能				
慢性期	療養病棟入院基本料1			
がん	がん治療連携指導料			
リハビリ	脳血管リハビリテーション料Ⅱ			
	廃用症候群リハビリテーション料Ⅱ			
	運動器リハビリテーション料Ⅰ			
	呼吸器リハビリテーション料Ⅰ			
在宅	在宅支援病院			
かかりつけ医	機能強化加算			
自施設の現状	慢性期の患者様を受け入れる療養病棟 リハビリ目的から人工呼吸器まで対応可能 在宅支援病院			
自施設の課題	救急医療・回復期医療からのフォローアップを担う病院として連携の強化を行う。 かかりつけ医として地域に根ざした医療の提供を継続する。			
地域において今後担う役割	地域に根ざした慢性期医療の実践 在宅医療の実践			
今後の展望	救急医療・回復期医療からのフォローアップを担う病院として連携の強化を行う。 かかりつけ医として地域に根ざした医療の提供を継続する。			

## 病院の機能・役割と今後について

病院名	医療法人 保岡クリニック論田病院			
所在地	徳島論田町大江6-1			
開設者	保岡 正治			
許可病床数(床)	一般	医療療養	介護療養	合計
		47床		47床
(うち非稼働病床)	( )	( )	( )	( )
主な診療科目	1	2	3	4
	ペインクリニック内科	内科	リハビリテーション科	
病床機能(床)	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
現状				47床
2025年				47床
主な病院機能				
疼痛治療	ペインクリニック診療			
在宅/施設医療	主に高齢者施設入居・入所者の医療管理、往診、訪問看護、訪問リハビリ対応			
病棟機能	医療療養病床に地域包括ケア病床を設け、主にサブアキュート対応、一部ポストアキュート機能を提供			
在宅	在宅療養支援病院			
自施設の現状	<p>○県内一円を対象に痛み治療を目的としたペインクリニック診療を行っている</p> <p>○法人グループの高齢者施設入居・入所利用者および地域の高齢者が体調を崩した時に、症状に応じて入院治療が出来るよう体制整備を図っている</p> <p>※主に地域包括ケア病床で対応。高次機能病院からポストアキュート患者も受けいれている</p> <p>○自院で検査出来ない検査・診療については、地域での対応可能な医療機関に依頼している</p> <p>○医療度が低くケアが主となった患者は、在宅、介護施設への退院調整を行っている。</p>			
地域において今後担う役割	<p>○医療・福祉・介護・予防・生活支援を総合的に提供する仕組みに向けて、地域の関係組織・職種との連携を強化する</p> <p>○福祉法人と共に、障がい者ケアに加え子育て支援を図る</p>			
今後の展望	<p>○ペインクリニック診療の質の向上と周知を図る</p> <p>○ウイズコロナの時代に適応した病院運営を図る</p> <p>○地域の、学校医/園医/産業医/介護認定、保険事業に貢献する</p> <p>○確実に高齢化社を迎える本県で、特に地域の医療機関/介護保険事業所/福祉施設 /行政と連携して地域包括ケアを進める</p>			

## 病院の機能・役割と今後について

病院名	鈴江病院			
所在地	徳島県徳島市佐古8番町4番22号			
開設者	医療法人 成美会			
許可病床数(床)	一般	医療療養	介護療養	合計
		42床		42床
(うち非稼働病床)	( )	( )	( )	( )
主な診療科目	1	2	3	4
	内科	リハビリテーション科	脳神経外科	外科
病床機能(床)	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
現状			10床	32床
2025年			10床	32床
主な病院機能				
リハビリテーション	脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅱ)			
	廃用症候群リハビリテーション料(Ⅱ)			
	運動器リハビリテーション料(Ⅰ)			
	呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)			
	集団コミュニケーション療法料			
	摂食機能療法・嚥下造影検査(VF)			
在宅	在宅療養支援病院			
	癌治療連携指導料・在宅癌医療総合診療料			
	通所リハビリテーション・訪問リハビリテーション・訪問看護・通所介護			
	ケアマネジメント(居宅介護支援事業所)			
自施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>○急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する機能</li> <li>○急性期を経過し、在宅復帰が困難で長期にわたる療養が必要な患者の入院機能</li> <li>○介護保険を併用しつつ、在宅生活を維持する診療機能</li> </ul>			
自施設の課題	<p>摂食嚥下機能維持回復のための取り組みを、全スタッフ協力のもと強力に進めたい。 言語聴覚士は元より、理学療法士、作業療法士、管理栄養士、看護師、介護職員連携のもと 嚥下機能の維持改善に務める。</p>			
地域において今後担う役割	嚥下機能の重要性と、早期からの訓練介入が誤嚥性肺炎防止の第一歩であることを地域に浸透させたい。			
今後の展望	誤嚥性肺炎を繰り返さない医療の提供を目指し、回復期の機能を強化したい。			

## 病院の機能・役割と今後について

病院名	稲山病院			
所在地	徳島県徳島市南田宮4丁目3番9号			
開設者	稲山 三治			
許可病床数(床)	一般	医療療養	介護療養	合計
	40床	30床		70床
(うち非稼働病床)	( )	( )	( )	( )
主な診療科目	1	2	3	4
	内科	外科	整形外科	
病床機能(床)	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
現状				70床
2025年				70床
主な病院機能				
がん	経口抗がん剤の投与、慢性期～終末期の患者を担う病院			
脳卒中	慢性期の患者を担う病院			
心血管疾患	慢性期の患者、また急性増悪した慢性期の患者にも対応する病院			
糖尿病	慢性期の患者、また急性増悪した慢性期の患者にも対応する病院			
精神疾患	高齢者特有の精神疾患に対応する病院			
在宅	在宅療養支援病院、在宅療養後方支援病院			
自施設の現状	<p>○急性期を経過した患者の在宅復帰に向けた医療を提供。</p> <p>○かかりつけの高齢者が不調の際、必要に応じてスムーズに入院が出来、またその後、在宅が困難となった際には在宅サービスに移行出来るお手伝いをしている。</p>			
自施設の課題	<p>○発熱外来、夜間休日対応について、かかりつけ医として役割の充実。</p> <p>○地区医師会等との連携をより一層強化し、地域の病院の役割分担を担う。</p>			
地域において今後担う役割	<p>○医療と介護の両方のニーズを持つ高齢者が住み慣れた地域で医療・福祉・介護・予防を一体的に享受できるシステムの構築</p> <p>○高度急性期、急性期を経過した患者の在宅復帰に向けた医療やリハビリの提供、また在宅復帰が困難な場合の介護療養への円滑な連携。</p>			
今後の展望	○今後も引き続き現状を維持させていく。			

## 病院の機能・役割と今後について

病院名	愛日病院			
所在地	徳島県徳島市佐古五番町4番3号			
開設者	團 博文			
許可病床数(床)	一般	医療療養	介護療養	合計
		36床		36床
(うち非稼働病床)	( )	( )	( )	( )
主な診療科目	1	2	3	4
	内科	外科	リハビリテーション科	
病床機能(床)	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
現状				36床
2025年				36床
主な病院機能				
内科	高齢者を中心に、成人病全般について診察、治療を行う。			
外科	軽度の外傷の範囲内治療を中心として対応を行う。			
リハビリテーション科	高齢者の機能回復を中心とした治療を行う。			
自施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>○慢性期の患者の受入れを中心に、慢性期機能を担う病院として医療を提供。</li> <li>○在宅療養中の高齢者等が体調を崩した時に、スムーズに入院ができるように体制整備を行っている。</li> </ul>			
自施設の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○慢性期の患者を中心に地域医療を支える役割を担い、医療・福祉・介護・予防・生活支援を一体的に提供する体制を強化する。</li> <li>○地域医療機関等との連携を一層強化して、地域の病院としての役割分担を担う。</li> </ul>			
地域において今後担う役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>○医療・福祉・介護・予防・生活支援を一体的に提供できる体制を続け、地域医療に貢献する。</li> <li>○介護、福祉施設等との連携を図り、地域密着を継続し、高齢者等のニーズに答える。</li> </ul>			
今後の展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>○病院建物の老朽化もあることから、改装等を含め方向性を検討中である。</li> </ul>			

## 病院の機能・役割と今後について

病院名	善成病院			
所在地	徳島市佐古三番町7番3号			
開設者	善成 務			
許可病床数(床)  (うち非稼働病床)	一般	医療療養	介護療養	合計
	( )	36床 0	18床 0	54床 0
主な診療科目	1	2	3	4
	内科	外科	胃腸科	リハビリテーション科
病床機能(床)  現状 2025年	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
				36床 36床
主な病院機能				
外来	生活習慣病の予防、治療。			
在宅医療	在宅療養支援病院(機能強化型) 市医師会在宅医療ネットワーク後方支援病院			
入院	慢性期を担う病院、軽～中等症の急性期患者受入れ。 術後早期のリハビリテーション、新興感染症患者の隔離期間後の後遺症対応。			
自施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>○在宅療養患者の体調急変時の入院受入れ</li> <li>○認知症ケア</li> <li>○ACPに基づく終末期医療</li> <li>○がん性疼痛に対する緩和ケア</li> </ul>			
自施設の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○リハビリテーションの質、量ともにアップを図り、介護予防、ADLの改善、在宅復帰支援を強化する。</li> <li>○地区医師会や、地域支援病院との連携を深め、地域において開放的な医療体制を構築する。</li> </ul>			
地域において今後担う役割	○急性期病院や地域支援病院と、自宅や居宅介護施設との橋渡しの存在となり、地域住民の方々の保健・介護を含めた全人的医療を担う。			
今後の展望	これまで地域住民の方々と共に歩んできた、地縁人脈を効率的かつ有意義に活用し、地域に密着した信頼される医療機関を今後もめざす。			



## 病院の機能・役割と今後について

病院名	東洋病院			
所在地	徳島市北島田町1丁目160番地2			
開設者	医療法人仁寿会 理事長 清水輝記			
許可病床数(床)	一般	医療療養	介護療養	合計
		50床		50床
(うち非稼働病床)	( )	( )	( )	( )
主な診療科目	1	2	3	4
	内科	リウマチ科	呼吸器内科	リハビリテーション科
病床機能(床)	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
現状			12床	38床
2025年			20床	30床
主な病院機能				
在宅	在宅療養支援病院			
自施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>○在宅療養中の高齢者が体調を崩したときに、必要に応じてスムーズに入院ができるよう体制整備を図っている。</li> <li>○急性期医療から在宅療養に向けての移行時に、当院での受け入れを行い在宅へと繋げている。</li> <li>○終末医療の必要な患者様の受け入れを行い、看取りに繋げている。</li> </ul>			
自施設の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域医療における回復期、慢性期の機能を支える役割を担うとともに、医療・福祉・介護・予防・生活支援を一体的に提供する地域包括ケアシステムの実現に向け体制を強化する。</li> </ul>			
地域において今後担う役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基幹病院からの紹介を含めた医療・地域医療・福祉・介護施設等と連携をとり、在宅支援機能の強化を図り、ニーズに合った在宅医療を推進していく。</li> </ul>			
今後の展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>○令和7年を目途に療養病床の内8床を地域包括ケア入院医療管理料の病床に転換し、地域医療ニーズの変化に対する。</li> </ul>			



## 病院の機能・役割と今後について

病院名	林内科			
所在地	徳島県徳島市中昭和町2丁目94			
開設者	医療法人はやし会			
許可病床数(床)	一般	医療療養	介護療養	合計
	13床			13床
(うち非稼働病床)	( )	( )	( )	( )
主な診療科目	1	2	3	4
	内科	循環器科	胃腸科	リハビリテーション科
病床機能(床)	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
現状				13床
2025年				13床
主な病院機能				
在宅	在宅医療支援診療所			
介護医療院	有床診療所に併設している(6床)			
自施設の現状	在宅療養中の高齢者が体調を崩したときや、急性期及び回復期病院より退院し在宅での生活への復帰の為に、必要に応じてスムーズに入院できるよう体制整備を図っている。			
自施設の課題	地区医師会や地域包括支援センター等との連携をより一層強化し、地域の病院・診療所との役割分担を担う。			
地域において今後担う役割	医療・福祉・介護・予防・生活支援を一体的に提供する。 地域包括ケアシステムの構築に向け、当院が率先して地域医療連携の推進に取り組む。 介護・福祉施設等も併設しているので、各方面と連携を図る。			
今後の展望	現在(一般病床13床、介護医療院6床)の病床を維持し、地域医療のニーズの変化に対応していきたい。			

## 病院の機能・役割と今後について

病院名	吉田外科医院			
所在地	徳島県徳島市南佐古四番町2-31			
開設者	医療法人吉田外科医院 理事長 吉田 喜輔			
許可病床数(床)	一般	医療療養	介護療養	合計
	16床			16床
(うち非稼働病床)	( )	( )	( )	( )
主な診療科目	1	2	3	4
	外科	内科	肛門科	
病床機能(床)	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
現状				16床
2025年				16床
主な病院機能				
	1	病院からの早期退院患者の在宅・介護施設への受け渡し機能		
	2	肛門科の手術入院		
	3	在宅医療の拠点としての機能		
	4	終末期医療を担う機能		
自施設の現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肛門科としての手術入院体制</li> <li>・在宅療養中の高齢者が体調を崩した際に入院ができるよう体制整備を図っている</li> </ul>			
自施設の課題	在宅医療を支える役割を担い、介護施設、病院との連携。			
地域において今後担う役割	在宅医療を支えるために各施設との連携をはかる。			
今後の展望				

## 病院の機能・役割と今後について

病院名	松村内科胃腸科			
所在地	徳島市北佐古二番町5-19			
開設者	松村 光博			
許可病床数(床)	一般	医療療養	介護療養	合計
	19床			19床
(うち非稼働病床)	( )	( )	( )	( )
主な診療科目	1	2	3	4
	内科	胃腸科	循環器科	糖尿病科
病床機能(床)	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
現状			19床	
2025年				
主な病院機能	がん がん患者の終末期治療			
	胃腸疾患			
	肝臓、胆のう、すい臓			
	呼吸器疾患			
	脳卒中 脳梗塞後遺症患者の治療			
	陳旧性心筋梗塞、狭心症、慢性心房細動、慢性心不全の治療			
	糖尿病			
	甲状腺疾患			
	泌尿器			
	在宅 在宅療養支援診療科			
自施設の現状	在宅療養中の高齢者が体調を崩したときに、必要に応じてスムーズに入院ができるよう体制整備を図っている。			
自施設の課題	地域医師会等との連携をより一層強化し、地域の病院、診療所との役割分担を担う。			
地域において今後担う役割	医療、福祉、介護、予防、生活支援を一体的に提供する地域包括ケアシステムの構築に向け、当院が率先して地域医療連携の推進に取り組み、介護、福祉施設等とも連携を図る。			
今後の展望	地域医療ニーズの変化に対応し、病床の削減をしていく予定です。			

## 病院の機能・役割と今後について

病院名	盛眼科医院			
所在地	徳島市寺島本町西2-12			
開設者	盛隆興			
許可病床数(床)	一般	医療療養	介護療養	合計
	5床			5床
(うち非稼働病床)	( )	( )	( )	( )
主な診療科目	1	2	3	4
	眼科			
病床機能(床)	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
現状		5床		
2025年		5床		
主な病院機能				
眼科手術・外来診療				
自施設の現状	日本眼科学会の日帰り手術施行指針に、症例の手術結果によっては入院可能な施設が望ましいとされているため有床診療所として届け出ているが、最近10年間入院患者はいない			
自施設の課題	病診連携を今後進める			
地域において今後担う役割	地域に於いて、眼科手術を担う			
今後の展望	数年後に代替わりし、更に多くの眼科手術を施行予定で、入院が必要となる可能性がある			

## 病院の機能・役割と今後について

病院名	徳島クリニック			
所在地	徳島市昭和町1丁目16番地			
開設者	小濱貴良			
許可病床数(床)  (うち非稼働病床)	一般	医療療養	介護療養	合計
	19床			19床
	( )	( )	( )	( )
主な診療科目	1	2	3	4
	内科一般			
病床機能(床)  現状 2025年	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
主な病院機能				
自施設の現状	休床 2025年 休床予定			
自施設の課題	地区医師会等との連携をはかり、地域の病院、診療所との役割分担を図る。			
地域において今後担う役割	地域密着促進、予防検診の強化、在宅医療推進			
今後の展望	休床			

